



報道発表資料の配付日時 10月18日(火) 10時00分

発表項目 (行事名)	北海道博物館 第3回蔵出し展 <small>くほでらいっぴこ</small> 「久保寺逸彦文庫—アイヌ文学研究者による調査と資料をとおして、時代をさぐる—」		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
概要	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【ポイント】 10月29日(土)から、北海道博物館において第3回蔵出し展「久保寺逸彦文庫」を開催します。 展示会の開催にあたり、10月28日(金)に「報道機関向け展示説明会」を行いますので、ぜひ参加・取材の上、多くの皆様に周知していただくよう、お願いします。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>報道機関向け展示説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日時 10月28日(金)①10:00～、②13:30～ (各回約50分) ○場所 北海道博物館 2階特別展示室 ○申込 011-898-0456 (9:30～17:00) 青柳、久保見 (不在の場合は、道民サービスグループまで) ○集合 各開始時間までに直接会場へお越しください。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>第3回蔵出し展「久保寺逸彦文庫」 ※別添チラシ参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会期 10月29日(土)～2023年1月15日(日) 9:30～16:30 ○会場 北海道博物館 2階特別展示室 ○概要 アイヌ文学研究者、久保寺逸彦(1902-1971)が集積・整理した541枚におよぶレコード盤、膨大な筆録ノート、映像、写真等約7,000件の資料を一堂に集めて公開。これら資料の意義と意味を紹介します。 ○主催 北海道博物館 ○HP https://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp ○観覧料 無料 </div>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い	●本展示会を多くの皆様に知っていただけるよう、周知と取材のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所) 同時レク	
担当(連絡先)	北海道博物館 TEL 011-898-0456 (ダイヤルイン) ●展示内容：小川 <small>あおやぎ</small> くほみ ●取材申込：三浦、青柳、久保見		

久保寺逸彦文庫

—アイヌ文学研究者による調査と資料をとおして、時代をさぐる—

アイヌ文学をはじめアイヌ文化の研究に大きな足跡を遺した久保寺逸彦（1902-1971）は、
基礎的な資料の集積と整理に力を注ぎました。

541 枚におよぶレコード盤をはじめ、筆録ノート、映像、写真など遺された資料約 7,000 件
を一堂にあつめ紹介するとともに、これらの調査の時代とその背景を探り、資料の意義と意味
を考えます。

2022年10月29日㊦～2023年1月15日㊦

入場無料

休館日 毎週月曜日（ただし、1/9(月)は開館）、
12/15(木)、12/16(金)、12/29(木)～1/3(火)、1/10(火)
時 間 9:30～16:30（入場は16:00まで）
会 場 北海道博物館 2F 特別展示室
主 催 北海道博物館
協 力 國學院大學、國學院大學北海道短期大学部

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための対策
を講じた上で開催します。感染状況によっては、
内容の変更、開催を中止する場合があります。
最新の情報は、右のQRコードからご確認ください。



アイヌ文学をはじめ、アイヌ文化研究に大きな足跡を遺した久保寺逸彦(1902-1971)は、基礎的な資料の集積と整理に努力を傾注した研究者でもありました。

その没後から50年あまりが経ちました。昨年(2021年)までに著作集全4巻が完結した機会をとらえ、久保寺逸彦旧蔵資料のほとんどを収蔵する当館において、これらの資料約7,000件の全貌を紹介する展示会を開催いたします。

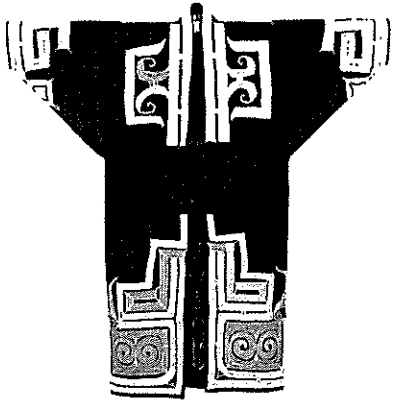
その際、あわせて考えておきたいことは、久保寺による調査もまたアイヌ文化をとりまく時代の中にあったことです。そして、調査の“協力者”と位置づけられがちな、資料を語り遺した人びとと当時の社会から、久保寺らの調査とその資料を見直すことも大事な課題です。これらの視点を通して、遺された資料を伝え、その意義を考える機会としたいと思えます。



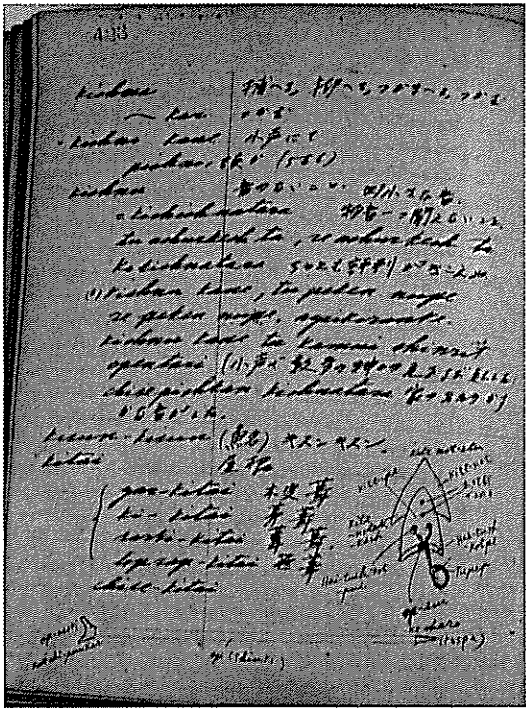
久保寺逸彦 (1935年撮影)



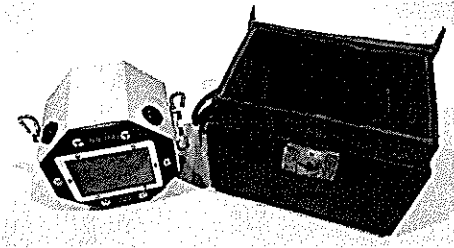
平取町二風谷での調査時に撮影した写真(1934年)



久保寺逸彦が収集した着物



アイヌ語・日本語辞典稿



調査に使用したマイクとケース



アイヌ語の物語を録音したレコード盤

◆ 関連イベント (参加無料)

会場：北海道博物館 講堂 対象：いずれも大人向け (中学生以上)

連続講座 久保寺逸彦文庫を見る・読む・聞く (全3回)

第1回 「久保寺逸彦 人と学問 / 久保寺逸彦回想談を聞く」
日時：11月6日(日) 13:30~15:30
担当：佐々木 利和・大谷 洋一 (当館職員)
定員：80名 (先着) 事前申込：10/7(金) から

第2回 「1935年北海道・サハリン調査とその時代」
日時：11月27日(日) 13:30~15:30
担当：小川 正人 (当館職員)
定員：80名 (先着) 事前申込：10/28(金) から

第3回 「久保寺逸彦『アイヌ語辞典稿』と『神謡・聖伝の研究』」
日時：12月4日(日) 13:30~15:30
担当：遠藤 志保 (当館職員)
定員：80名 (先着) 事前申込：11/5(土) から

その他 アイヌ文化関連イベント

ミュージアムカレッジ 「インターネットを使ったアイヌ語学習」
日時：11月20日(日) 13:30~15:30
担当：吉川 佳見 (当館職員)
定員：80名 (先着) 事前申込：10/21(金) から

アイヌ語講座 (全4回)
日時：①12/11(日)、②12/25(日)、③1/8(日)、④1/22(日) いずれも13:30~15:30
担当：遠藤 志保・吉川 佳見 (当館職員)
定員：80名 (先着) 事前申込：11/12(土) から

ミュージアムカレッジ 「アイヌの英雄叙事詩を聞くーうたと言葉」
日時：12月17日(土) 13:30~15:30
担当：奥田 統己 (当館職員)
定員：80名 (先着) 事前申込：11/18(金) から

ミュージアムカレッジ 「ハレの日の装い」
日時：1月14日(土) 13:30~15:30
担当：亀丸 由紀子・尾曲 香織 (当館職員)
定員：20名 (先着) 事前申込：12/17(土) から

イベント申込先 ☎ 011-898-0500
受付時間：開館日の午前9時30分~午後5時
*新型コロナウイルスの感染状況によっては、内容の変更、開催を中止する場合があります。

■交通案内
○バス 新札幌駅から バスターミナル・のりば⑩(北レーン) ジェイ・アール北海道バス 新22「開拓の村」行き乗車、「北海道博物館」下車。森林公園駅から 東口のりば 新札幌駅からの上記のバスが森林公園駅に寄ります。大塚・江別方面から ジェイ・アール北海道バス 夕鉄バス新札幌方面行き乗車、「厚別東小学校前」下車(バス停から徒歩15分)。
○タクシー 新札幌駅から約10分 ○徒歩 森林公園駅から20~25分 ○駐車場有(105台・無料)

北海道博物館 HOKKAIDO MUSEUM
〒004-0006 北海道札幌市厚別区厚別町小野幌53-2
TEL 011-898-0466(総合案内) FAX 011-897-1865
WEB <https://www.hm.pref.hokkaido.jp>
Twitter: @Hokkaido_Museum

